

# 各方面への活動の広がりを実感



今回の「発表会」は、2021年から開催されてきた「みやぎSDGs塾」を修了した「みやぎSDGsアンバサダー」が100人に達したのを機に開催されたもの。会場には修了生のほか、これまで「SDGs塾」に関わった人など30人ほどが集まり、それぞれの活動について報告し合いました。



(上)仙台高の渡部教諭(下右)山大の三上さん(下左)大日本印刷の阿部さん



「発表会」で同校の渡部真路教諭は、探究学習に地元企業が協力した。仙台高等学校では、SDGsの観点で重視した探究学習を実施しています。今年2月の「みやぎSDGs塾」では同校の1年生3人が探究の成果を報告しました。

地域の産学官の連携に期待  
大日本印刷の阿部巧さんは、同社が松島高等学校や東北福祉大学との連携のもとで実施した実証実験(リアフリーの視点でつくる松島の観光マップ)などについて紹介。「ひととやさしい街」をつくるには、地域の産学官の連携が重要。「SDGs Farm」がその連携の場となっている」と話しました。

「SDGs塾」が変化の機会に  
山大の三上明子さんは「SDGs塾」に参加した同僚が社内では呼びかけたり、サイクル活動に多くの社員が協力的だった」と報告。誰かが行動することで、周囲の人も自分ごととして捉えるようになる」と感じたと話しました。

探究活動の一環で1年生が取り組む職場研修について紹介。「地元企業との連携をさらに深め、生徒の研修先の幅を広げたい」と参加者らに呼びかけました。

## 「みやぎSDGs塾」修了生らが交流

4月13日、「みやぎSDGs塾」の修了生らが河北新報社に集い、「発表会」を開催し、それぞれの現在の取り組みを報告するなどして交流を深めました。

「新しい衣替え」で服の廃棄をゼロに  
「服の廃棄をゼロに」「服を通して地域の人の輪を広げつなげる」を目的として活動する仙台リファッションデー実行委員会の屋間梨菜さんが、「服の交換会などの取り組みについて紹介しました。」

「服の交換会」は、来場者が持参した自分の服に着替え、引き換えに会場から好きな1着を持ち帰ることができるイベント。2021年から6回開催されています。趣旨に賛同する生花店やカフェなど、地元企業との協力関係も築きつつあるそうです。

屋間さんは「服の交換会」について季節ごとの「新しい衣替え」になるようなイベントにしていきたい



取り組みを紹介する屋間さん

すべての人に住まいの安心を  
山一地所の山本健さんと原田千純さんは不動産業を通じて同社のSDGsの取り組みについて紹介しました。

山本さんは、高齢者や低所得者、外国人などの「住宅確保要配慮者」の住居確保をサポートする「住宅セーフティネット制度」について解説。貸主の不安を軽減しつつ入居希望者の支援をすることは不動産業者の役割であると話しました。

原田さんは増加する在留外国人の居住支援について説明。留学生の多い大学や



山一地所の(左から)原田さんと山本さん

技能実習生を受け入れる企業などと連携し、入居者と貸主の双方が安心できるような提案をすることが重要と話しました。

2人は「すべての人が安心して暮らせる住宅を提供することで、住みよくなります。地域活性化に寄与したい」と、不動産業を通じて社会貢献への思いを語ってくれました。

## 「アンバサダー」は地域の宝

「発表会の最後には、「みやぎSDGs塾」の第1回からアドバイザーとして関わってきたSDGsとうほくの紅邑晶子さんが挨拶。「100人に達した「みやぎSDGsアンバサダー」は地域の宝」と述べ、「SDGs塾」を引き続き情報交換とマッチングの場として活用しつつ、アンバサダー同士の交流からSDGsの課題解決に向けた新たな行動をさらに生み出してほしい」と今後への期待を話しました。



SDGsとうほくの紅邑さん

## よりよい明日へ、力強くジャンプ!



「みやぎSDGs塾」塾長の仙台弁こけしを中心に、河北新報社の前でジャンプする「みやぎSDGsアンバサダー」ら

「発表会」と同じ日、「みやぎSDGsアンバサダー」らが撮影会を実施。今日より、ちょっといい、明日へ。」のコンセプトのもと、活動を加速させていきたいという心意気を、大きなジャンプで表現しました。撮影した写真や動画は河北新報紙面やWEBサイトで発信していきます。

### みやぎSDGs塾って?

国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」を軸に企業や個人が連携し、豊かな地域づくりを目指す取り組み「みやぎSDGsファーム」の基幹プログラム。SDGs活動を推進する人材「みやぎSDGsアンバサダー」を養成する「標準コース」と、具体的な事例の発展に向けて議論する「実践コース」の2講座が開講され、2021年から河北新報社が運営しています。

参加はこちらから!

**みやぎSDGs Farm**  
賛同企業 募集中!!

公式HP   
お問い合わせ  
河北新報社営業局  
TEL / 022-211-1318  
MAIL / koukoku@po.kahoku.co.jp

### 第3ターム参加者(敬称略)

【あすなる学院】齋藤学【荒町商店街振興組合】庄子康一【YES工房】大森丈広【エントデザイン】佐藤寛和【オフィス塩蔵】加藤貴伸【環境再生保全機構】【高速】高橋篤【国分東北】佐藤悟【スタイルグループ】千田佳子【ソニービープルソリューションズ/多賀城工場地帯連絡協議会】大谷哲也【タイハク】長坂孝裕、南條世紀【竹鶏ファーム】赤淵利恵【蜂屋食品】蜂屋和彦【大日本印刷】阿部巧、矢島迅人、森勇大、小泉一也【日建リース工業】工藤雅人、鈴木健太郎【フクダ・アンド・パートナーズ】加藤祐、阿部真美【松島蒲鉾本舗】葛西健太郎【宮城県民共済生活協同組合】草薙聖樹、遠藤早織、長谷朋佳、佐山道大、鈴木良太、長牛麻美【ミライトス】鈴木圭介【山一地所】原田千純、熊合健太郎【山一】高橋拓宏、本郷友恵、三上明子【WACO CREATE】岩村和哉、岩村優香【個人】千葉よかこ【尚網学院大学】大沼亮太郎、猪野拓歩【宮城大学フードサービス論研究室】齋藤真里奈、曾根咲桜、高屋奏太、永澤美咲、由比一光【オブザーバー】紅邑晶子、高橋好郎、高浦康有

### 賛同企業・団体・個人

宮城県民共済 | SUIKOO | DNP 大日本印刷 | ERCA 独立行政法人環境再生保全機構 | SHOKEI 尚網学院大学 | 日本製紙株式会社

みやぎ生協 | 山一地所 | yamadai | あすなる学院 | エントデザイン | 株式会社 高速 | 国分東北

支援してっ! | STYLES GROUP | 竹鶏ファーム | 日建リース工業株式会社 | 蜂屋食品 | F&P | 株式会社 松島蒲鉾本舗

荒町商店街振興組合 | YES工房 | オフィス塩蔵 | 多賀城工場地帯連絡協議会 | WACO CREATE | 千葉よかこ

特別協力 SDGsとうほく | 協力 宮城県 JICA東北 尚網学院大学SDGsセンター 宮城大学フードサービス論研究室